



くりはら KOKO ZUKAN

高校図鑑

今年も活気に満ちています

築館高等学校

8月に、弁論大会と築高祭を開催しました。旧築館高等学校時代から受け継がれる長谷川杯争奪弁論大会では、1～2年生のクラス代表が熱弁を振るいました。上位2人は、県大会に出場します。また、築高祭の一般公開の日は、生徒一人一人がおもてなしの気持ちで、約600人の来場者を迎えました。

これからは、体育祭などの大きな行事に向き合うと共に、3年生はいよいよ進路達成に向けた大事な時期を迎えます。

一迫商業キャンパス情報ビジネス科

10月の石楠花祭や、11月のスポーツフェスティバルなど、大きな行事が続きます。令和9年度は、一迫商業高等学校の生徒が卒業し、築館高等学校一迫商業キャンパスの生徒のみが在籍することになります。7月と10月に開催したオープンキャンパスには、多くの中学生が参加しました。今後、合同で芸術鑑賞会や修学旅行など、来年度に向けて生徒同士が交流する機会の多い行事が続きます。



▲築高祭の校内発表



▲スポーツフェスティバル

みんなで
としょかん

市立図書館 ☎(21)1403

【開館時間】

●火～金曜日:午前10時～午後6時
●土・日曜日:午前9時～午後5時

【休館日】

●毎週月曜日、祝日(月曜日が祝日の場合、その翌日も休館)

図書館



市ウェブサイト

図書館



Facebook

お知らせ

●手づくり絵本教室

世界に1つだけのオリジナル絵本を作ってみませんか。

日時 12月6日(日)
午前9時～午後3時

場所 栗原市立図書館

内容 自分で考えた物語やイラストを描き、絵本を制作します。

定員 10人(先着順)

※小学校低学年以下は保護者同伴

申し込み 11月4日(水)から市立図書館に来館または、電話で申し込みください。

情報交換プラザ展示

「栗原市シルバー人材センター作品展」

期間 11月5日(木)～26日(木)

※個人・グループ活動の発表をしてみませんか。無料で利用できます。

今月のおすすめ本



親の新常識 100

親野 智可等 著、くぼ あやこ イラスト グラフィック社

子育てと教育の常識をアップデートしよう！「大人扱いしたほうが順調に反抗期を通過する」「学校は選択肢のひとつに過ぎない」など、子育てをラクに楽しくして、子どものためになる100の新常識を紹介する。



つくる！はこぶ！おこめをとどけるのりものたち

はっとり ひろき 作 福音館書店

コンバイン、フォークリフト、トラクター、田植機…。お米を作って、お米を運ぶ。お米作りの流れを丁寧に追いながら、各所で活躍するのりものたちを、現役整備士の著者がわかりやすく描く。

※ブックる号、おはなし会の日程は、市内の情報カレンダーをご覧ください。

コケの魅力でお出迎え

10月2日(金)、栗駒総合支所の玄関前花壇で、コケの植え替え作業が行われました。

この取り組みは、栗駒総合支所を訪れる人にコケの魅力を知ってもらおうと、コケの産地化に取り組む文字苔っこの会が行ったものです。

作業に当たった文字苔っこの会の3人は、日本苔技術協会の会長から、植え方のコツや冬場の管理ポイントなどの技術指導を受けながら、丁寧にウマスギゴケを植え、花壇にしつかりと定着することを願っていました。



力を合わせて合宿通学

10月1日(木)から3日(土)にかけて、瀬峰公民館を会場に「せみね合宿通学」を開催しました。

この取り組みは、通学しながら2泊3日の共同生活を体験し、子どもの自主性や協調性を養うもので、今年で23回目を迎えます。

今年は、瀬峰小学校に通う4～6年生の児童18人が参加しました。児童たちは学校から戻ると、協力しながら揚げ物やハンバーグなどの調理に挑戦し、自分たちで作った料理を囲みながら、にぎやかな夕食を楽しみました。



お茶っこしながら昔話し

9月30日(水)、花山公民館で「お茶っこしながら花山昔話」が開催されました。

この催しは、気軽に交流する機会を設け、次世代へ地域の歴史を伝えようと、一般社団法人はなやまネットワークが主催したものです。

催しでは、花山地区に暮らして90年以上になる三浦清男さん(花山山内)が語り部を務め、花山地区の昔の暮らしや出来事を語りました。また、参加者はお茶を片手に、昔の暮らしに思いをはせながら、交流を楽しみました。

まちの話題
ズームアップ!
ZOOM UP!
MACHI no WADAI

各地区の催しを、毎月5地区ずつ紹介します。取材を希望する場合は、催しを開催する2カ月前までに、市政情報課(☎22-1126)へ連絡してください。

一迫幼稚園で秋の味覚を収穫

10月6日(火)、一迫幼稚園の3～5歳児が「サツマイモ掘り」を行いました。

この催しは、園児たちに食べ物に関心を持ってもらおうと、食育の一環として毎年この時期に開催しています。

参加した園児約70人は、新みやぎ農業協同組合栗っこ女性部一迫支部の会員6人から掘り方の指導を受けた後、さっそく掘り始め、サツマイモを掘り出すと「見て見て」とうれしそうに声を上げ、収穫を喜びました。



歌と踊りで地域を彩る

10月4日(日)、金成地区のけやき会館で「第47回金成芸能発表会」が開催されました。

この催しは、金成芸術文化協会が主催したもので、地域の人が伝統芸能や習い事の成果を発表する場として、長年親しまれています。

発表会では、大正琴や舞踊、東北各地の民謡などが披露された他、金成小中学校の生徒による軽快



なりズムの吹奏楽も演奏され、会場を訪れた約200人の観客は、手拍子を合わせるなど、ステージ発表を楽しんでいました。